



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 太平洋興発株式会社

コード番号 8835 URL <http://www.taiheivo.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 幹介

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 上原 與章

TEL 03-5830-1602

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,598	12.0	230	98.1	278	46.3	591	175.5
23年3月期第1四半期	5,889	20.9	116	11.1	190	43.8	214	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 440百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △467百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.72	—
23年3月期第1四半期	3.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	34,945	12,935	36.1	186.27
23年3月期	33,371	12,598	36.8	181.33

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,631百万円 23年3月期 12,295百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	1.50	1.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	18.9	300	△0.4	400	△4.0	500	29.0	7.37
通期	32,000	16.7	700	4.2	800	△12.2	500	55.4	7.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有
詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」を参照。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	67,834,489 株	23年3月期	67,834,489 株
24年3月期1Q	24,987 株	23年3月期	24,987 株
24年3月期1Q	67,809,502 株	23年3月期1Q	67,811,021 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了している。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入力可能な情報に基づき作成しているが、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性がある。なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信（添付書類）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」を参照。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により企業においては生産や輸出が大幅に減少し、また個人消費においては自粛ムードによる消費の低迷により、景気低迷の中で推移してきた。このような経済状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、前年同期と比較し、商事事業の輸入炭の販売単価が上昇したこと及び利益が増加したことを主因に、売上高は65億98百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益2億30百万円（同98.1%増）、経常利益2億78百万円（同46.3%増）、四半期純利益5億91百万円（前年同期比175.5%増）となった。なお、セグメントの業績は次のとおりである。

①不動産事業

札幌の棚卸資産を売却したこと等により、売上高は7億14百万円（対前年同期比10.1%増）となり、営業利益は1億5百万円（対前年同期比10.1%増）となった。

②商事事業

輸入炭販売単価の上昇及び利益の増加により、売上高は36億48百万円（対前年同期比22.3%増）となり、営業利益は2億18百万円（対前年同期比124.6%増）となった。

③サービス事業

シルバー事業等の売上高は13億93百万円（対前年同期比2.7%増）とほぼ横ばいとなったが、コストの増加により、営業利益は61百万円（対前年同期比22.0%減）となった。

④その他の事業

電気設備等の受注が減少したこと等により、売上高は8億42百万円（対前年同期比6.4%減）となり、営業利益は6百万円（対前年同期比64.1%減）となった。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、349億45百万円となり、前連結会計年度末比15億74百万円増加となった。この主な要因は、石炭等の仕入単価上昇等により棚卸資産が16億76百万円増加したことによるものである。

負債は、220億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億37百万円増加となった。この主な要因は、短期借入金増加等によるものである。

純資産は、四半期純利益5億91百万円となり利益剰余金が増加したが、その他有価証券評価差額金の減少1億54百万円等により、129億35百万円（前連結会計年度末比3億36百万円増）となり、自己資本比率は36.1%（前連結会計年度は36.8%）となった。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想については、現時点で平成23年5月12日に公表した計画から変更はない。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がある。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はない。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,108	4,678
受取手形及び売掛金	2,966	2,465
販売用不動産	487	479
未成工事支出金	694	764
商品及び製品	2,348	3,966
原材料及び貯蔵品	143	140
その他	1,572	2,091
貸倒引当金	△29	△24
流動資産合計	12,292	14,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,343	4,234
土地	9,817	9,889
その他（純額）	1,318	993
有形固定資産合計	15,479	15,117
無形固定資産		
その他	147	157
無形固定資産合計	147	157
投資その他の資産		
投資有価証券	2,586	2,258
長期貸付金	299	295
差入保証金	2,013	2,012
その他	586	578
貸倒引当金	△35	△36
投資その他の資産合計	5,451	5,108
固定資産合計	21,078	20,382
資産合計	33,371	34,945
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,691	3,041
短期借入金	1,744	3,064
賞与引当金	220	330
完成工事補償引当金	5	5
その他	2,493	2,864
流動負債合計	7,155	9,306
固定負債		
社債	780	750
長期借入金	1,391	1,212

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
受入保証金	4,612	4,505
退職給付引当金	634	638
債務保証損失引当金	821	933
負ののれん	197	148
資産除去債務	189	189
その他	4,990	4,326
固定負債合計	13,617	12,703
負債合計	20,772	22,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,782	3,782
資本剰余金	2,890	2,890
利益剰余金	3,949	4,385
自己株式	△2	△2
株主資本合計	10,618	11,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,192	1,038
土地再評価差額金	484	537
その他の包括利益累計額合計	1,677	1,576
少数株主持分	302	304
純資産合計	12,598	12,935
負債純資産合計	33,371	34,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,889	6,598
売上原価	5,067	5,648
売上総利益	822	950
販売費及び一般管理費	706	719
営業利益	116	230
営業外収益		
受取配当金	33	27
負ののれん償却額	49	30
その他	26	27
営業外収益合計	109	85
営業外費用		
支払利息	23	23
その他	11	12
営業外費用合計	34	36
経常利益	190	278
特別利益		
固定資産売却益	—	96
投資有価証券売却益	401	380
その他	1	—
特別利益合計	402	476
特別損失		
債務保証損失引当金繰入額	151	112
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	240	—
その他	13	26
特別損失合計	405	138
税金等調整前四半期純利益	188	616
法人税等	18	22
少数株主損益調整前四半期純利益	169	594
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△45	2
四半期純利益	214	591

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	169	594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△636	△154
その他の包括利益合計	△636	△154
四半期包括利益	△467	440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△420	436
少数株主に係る四半期包括利益	△46	3

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はない。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	不動産	商事	サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	648	2,982	1,357	4,989	900	5,889
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63	194	71	329	25	355
計	712	3,176	1,429	5,319	925	6,244
セグメント利益	95	97	78	271	18	290

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種機械及び電気設備等の製造修理、炭カル肥料・消石灰・石粉の製造販売を行っている。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	271
「その他」の区分の利益	18
セグメント間取引消去	△1
全社費用(注)	△172
四半期連結損益計算書の営業利益	116

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用である。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はない。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	不動産	商事	サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	714	3,648	1,393	5,756	842	6,598
セグメント間の内部 売上高又は振替高	66	129	94	291	481	772
計	780	3,777	1,488	6,047	1,323	7,371
セグメント利益	105	218	61	385	6	391

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種機械及び電気設備等の製造修理、炭カル肥料・消石灰・石粉の製造販売を行っている。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	385
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	3
全社費用（注）	△165
四半期連結損益計算書の営業利益	230

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用である。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はない。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はない。

(6) 重要な後発事象
該当事項はない。